

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

2018年9月7日、株式会社エイチームは2018年7月期通期決算を発表した。

四半期業績推移 (百万円)	FY07/16				FY07/17				FY07/18				FY07/18	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	通期会予
売上高	4,611	5,421	6,179	6,757	7,136	8,147	9,907	9,413	8,904	9,165	10,270	9,336		
前年比	44.0%	48.3%	40.2%	48.1%	54.8%	50.3%	60.3%	39.3%	24.8%	12.5%	3.7%	-0.8%		
売上総利益	3,848	4,596	5,191	5,718	6,031	6,926	8,235	7,741	7,428	7,515	8,311	7,460		
前年比	43.6%	47.2%	36.9%	48.7%	56.8%	50.7%	58.6%	35.4%	23.2%	8.5%	0.9%	-3.6%		
売上総利益率	83.4%	84.8%	84.0%	84.6%	84.5%	85.0%	83.1%	82.2%	83.4%	82.0%	80.9%	79.9%		
販管費	3,327	4,451	4,392	4,970	5,738	6,196	6,487	6,435	6,464	6,422	6,558	6,568		
前年比	51.9%	72.0%	38.4%	46.2%	72.5%	39.2%	47.7%	29.5%	12.7%	3.6%	1.1%	2.1%		
売上高販管費比率	72.1%	82.1%	71.1%	73.6%	80.4%	76.1%	65.5%	68.4%	72.6%	70.1%	63.9%	70.4%		
営業利益	521	145	799	748	293	729	1,748	1,307	964	1,093	1,752	892		
前年比	6.3%	-72.9%	29.2%	68.2%	-43.7%	404.4%	118.9%	74.6%	228.4%	49.9%	0.2%	-31.7%		
営業利益率	11.3%	2.7%	12.9%	11.1%	4.1%	9.0%	17.6%	13.9%	10.8%	11.9%	17.1%	9.6%		
経常利益	494	113	752	737	292	779	1,738	1,309	981	1,096	1,776	878		
前年比	-0.4%	-80.1%	15.6%	62.6%	-40.8%	591.7%	131.2%	77.7%	235.3%	40.8%	2.1%	-32.9%		
経常利益率	10.7%	2.1%	12.2%	10.9%	4.1%	9.6%	17.5%	13.9%	11.0%	12.0%	17.3%	9.4%		
当期利益	291	17	480	504	138	538	1,162	741	678	755	1,218	655		
前年比	-11.3%	-95.2%	19.6%	80.7%	-52.6%	3043.6%	142.2%	47.0%	390.9%	40.3%	4.8%	-11.6%		
当期利益率	6.3%	0.3%	7.8%	7.5%	1.9%	6.6%	11.7%	7.9%	7.6%	8.2%	11.9%	7.0%		
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	(進捗率)	通期会予
売上高	4,611	10,032	16,211	22,968	7,136	15,283	25,190	34,603	8,904	18,069	28,339	37,674	94.2%	40,000
前年比	44.0%	46.3%	43.9%	45.1%	54.8%	52.4%	55.4%	50.7%	24.8%	18.2%	12.5%	8.9%		15.6%
売上総利益	3,848	8,443	13,634	19,353	6,031	12,957	21,192	28,933	7,428	14,943	23,254	30,714		
前年比	43.6%	45.5%	42.1%	44.0%	56.8%	53.7%	53.7%	253.7%	23.2%	53.7%	153.7%	253.7%		
売上総利益率	83.4%	84.2%	84.1%	84.3%	84.5%	84.8%	84.1%	83.6%	83.4%	82.7%	82.1%	81.5%		
販管費	3,327	7,778	12,170	17,140	5,738	11,934	18,421	24,856	6,464	12,886	19,444	26,012		
前年比	51.9%	62.8%	53.1%	51.0%	72.5%	53.4%	51.4%	45.0%	12.7%	8.0%	5.6%	4.7%		
売上高販管費比率	72.1%	77.5%	75.1%	74.6%	80.4%	78.1%	73.1%	71.8%	72.6%	71.3%	68.6%	69.0%		
営業利益	521	665	1,464	2,213	293	1,023	2,771	4,078	964	2,057	3,809	4,701	100.0%	4,700
前年比	6.3%	-35.0%	-10.9%	6.0%	-43.7%	53.7%	89.2%	84.3%	228.4%	101.1%	37.5%	15.3%		15.3%
営業利益率	11.3%	6.6%	9.0%	9.6%	4.1%	6.7%	11.0%	11.8%	10.8%	11.4%	13.4%	12.5%		11.8%
経常利益	494	606	1,358	2,095	292	1,071	2,810	4,118	981	2,077	3,853	4,730	100.6%	4,700
前年比	-0.4%	-42.9%	-20.6%	-3.2%	-40.8%	76.7%	106.9%	96.6%	235.3%	93.9%	37.1%	14.9%		14.1%
経常利益率	10.7%	6.0%	8.4%	9.1%	4.1%	7.0%	11.2%	11.9%	11.0%	11.5%	13.6%	12.6%		11.8%
当期利益	291	308	788	1,292	138	676	1,838	2,580	678	1,433	2,651	3,306	106.6%	3,100
前年比	-11.3%	-54.8%	-27.2%	-5.1%	-52.6%	119.1%	133.2%	99.6%	390.9%	112.0%	44.2%	28.2%		20.2%
当期利益率	6.3%	3.1%	4.9%	5.6%	1.9%	4.4%	7.3%	7.5%	7.6%	7.9%	9.4%	8.8%		7.8%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

同社は迅速かつ的確な意思決定を行う体制の構築と業務の効率化を図るため、2016年8月1日付けでEC事業本部を新設する組織変更を実施した。これに伴い、2017年7月期より「ライフスタイルサポート事業」から「EC事業」を分離し、単独セグメントとしている。また、ライフスタイルサポート事業に属する結婚式場の情報・予約サイト「すぐ婚navi」は2016年11月8日にサイトリニューアルを実施し、サービス名称をハナユメに変更している。

このため、本レポートでは、今期実績および業績予想に係る部分については、「エンターテインメント事業」「ライフスタイルサポート事業」「EC事業」の3つからなる新区分で、それ以外の部分は、「エンターテインメント事業」「ライフスタイルサポート事業」の2つからなる旧区分でコメントを記載している。

セグメント別四半期業績 (百万円)	2016年7月期				2017年7月期				2018年7月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	4,610	5,420	6,178	6,757	7,136	8,147	9,906	9,412	8,904	9,165	10,270	9,336
エンターテインメント事業	2,331	3,173	3,196	3,857	4,089	4,886	5,200	5,082	4,316	4,320	3,877	3,657
ライフスタイルサポート事業	2,065	2,064	2,551	2,513	2,653	2,953	3,990	3,746	3,954	4,313	5,581	5,108
EC事業	215	183	431	386	394	308	715	584	635	532	812	571
営業利益	520	144	798	748	293	729	1,748	1,306	964	1,093	1,752	892
エンターテインメント事業	549	440	601	706	302	807	1,440	1,270	865	885	1,199	639
ライフスタイルサポート事業	363	294	554	426	370	327	715	516	551	686	1,077	762
EC事業	-43	-62	-24	-43	-35	-46	-65	-32	-44	-68	-78	-21
主要費用項目												
広告宣伝費	1,817	2,326	2,433	2,758	3,432	3,551	3,623	3,410	3,600	3,866	3,730	
エンターテインメント事業	493	1,030	947	1,276	1,746	1,700	1,220	1,228	1,150	1,244	560	
ライフスタイルサポート事業	1,219	1,184	1,369	1,338	1,547	1,728	2,230	2,040	2,302	2,472	2,973	
EC事業	43	48	50	79	70	62	117	84	93	79	106	
人件費/採用費	745	805	814	884	872	935	931	1,066	1,025	1,089	1,195	
キャリア手数料/支払手数料	841	1,171	1,177	1,401	1,468	1,779	2,051	2,108	1,588	1,572	1,561	
外注費/サーバー費	257	267	275	235	254	297	315	331	532	518	620	
オフィス賃料	138	235	177	177	178	218	238	243	249	251	288	
その他	292	472	504	554	639	638	1,000	948	947	776	1,123	
期末人員数(人)	548	559	574	583	605	627	710	718	723	788	898	
エンターテインメント事業	240	243	236	241	247	245	258	264	263	268	279	
ライフスタイルサポート事業	228	233	237	253	261	287	308	339	340	391	432	
EC事業	29	29	32	30	32	33	41	46	47	52	59	
その他	51	54	69	59	65	62	103	69	73	77	128	

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

**ライフスタイルサポートの引越し関連事業で展開している引越し周辺サービス「エアコン取付け・取外し工事」などの外部委託費用については、2017年7月期までは「支払手数料」として計上していた。取引に対する同社および委託先の役割の変化を鑑み、外注委託に該当すると判断したため、2018年7月期より「外注費」として計上している。2018年7月期第1四半期における計上変更対象額は185百万円

2018年7月期通期実績（2018年9月7日発表）

概要

2018年7月期連結業績は、売上高は37,674百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は4,701百万円（同15.3%増）、経常利益は4,730百万円（同14.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,306百万円（同28.2%増）となった。

2018年7月期通期業績予想に対する達成率は売上高94.2%、営業利益100.0%、経常利益100.6%、四半期純利益106.6%と、売上高は若干の未達となったが、利益は計画通りの着地であった。

エンターテインメント事業で減収減益となったが、ライフスタイルサポート事業が大幅に伸長し、全体では増収増益となった。

同社グループの事業セグメントは「エンターテインメント事業」、「ライフスタイルサポート事業」および「EC事業」の3つとなっている。

セグメント別の業績動向は以下の通りである。

エンターテインメント事業

同セグメントの売上高は16,168百万円（前年同期比16.0%減）、セグメント利益は3,588百万円(同6.1%減)となった。

同セグメントでは、自社で開発したオリジナルスマートデバイス向けゲームアプリを、Apple Inc.が運営するApp Store 及びGoogle Inc.が運営するGoogle Play等を配信する専用のプラットフォームを通じて提供している。ゲームアプリ自体は基本無料で提供し、ユーザーがゲームをより効率よく進めるためのアイテムを購入することで、そのアプリ内アイテム購入代金が主な収益となる。

2018年7月期においては、引き続き既存ゲームアプリの効率的な運用を進めながら、2018年5月に新規ゲームアプリ「三国BASSA!!」をリリースした。既存ゲームアプリについては、2016年6月にリリースした「ヴァルキリーコネクト」、および2014年12月にリリースした「ユニゾンリーグ」が引き続き主力タイトルとして貢献したが、全体として売上が緩やかに減少する一方、「三国BASSA!!」で既存ゲームアプリの売上減少分を十分には補えず、エンターテインメント事業全体では減収減益となった。

ライフスタイルサポート事業

同セグメントの売上高は18,956百万円（前年同期比42.1%増）、セグメント利益は3,077百万円（同59.5%増）となった。

同セグメントの事業では、引越し関連、自動車関連、ブライダル関連、金融メディア等様々な事業領域において、個人の利用者に向けてサービスを展開する事業者と提携し、「三方よし」のサービス理念のもと、人生のイベントや日常生活に密着した比較サイト・情報サイト等様々なウェブサービスを展開している。個人の利用者は基本無料で利用でき、パートナー企業に見込客を紹介することに対する紹介手数料及び成約報酬が主な収益である。サブセグメントとして、引越し関連事業、自動車関連事業、ブライダル関連事業、金融メディア事業、その他がある。

2018年7月期は、各サブセグメントともに総じて好調に推移した。各サブセグメントにおいては、既存事業の育成に加え、周辺サービスを拡充しながら、新しい事業領域において新規サービスを複数立ち上げ、中長期的な成長に向けた投資を実施した。

注：2017年12月に子会社化したIncrements社については、当第3四半期よりライフスタイルサポート事業に区分している。サブセグメントにおける「その他」には、Increments社が運用するプログラマ向けの技術情報共有サービス「Qiita（キータ）」、手軽に書けるチーム内情報共有ツール「Qiita:Team（キータチーム）」、女性向け生理日予想・体調管理アプリ「ラルーン」、その他新規サービスが含まれる。

EC事業

同セグメントの売上高は2,550百万円（前期比27.4%増）、セグメント損失は212百万円（前年同期は179百万円の損失）となった。

同事業では、東海、関東、関西3カ所に物流倉庫を構え、国内外から仕入れた200種類以上の完成品自転車を自社で在庫を持ち、専属のプロ整備士により整備された完全組立自転車をオンラインで販売し、自宅まで配送する国内唯一の自転車専門通販サイトを展開している。

主な収益は自転車の販売代金である。自転車通販サイト「cyma-サイマ-」は2013年12月にサービスを立ち上げて以来、フルフィルメント*強化のため、段階的に投資を重ねてきた。引き続き「自転車を買うならサイマ」というブランディングを目指し、プロモーション強化を行いつつ、継続して販売台数を伸ばしている。

*ネット通販における受注管理、在庫管理、ピッキング、商品仕分け・梱包、発送、代金請求・決済処理等、通販ビジネスで最も重要なコアプロセス全般を指す。また、苦情処理・問い合わせ対応、返品・交換対応等のカスタマーサポートや顧客データ管理等の周辺業務も含む。

2019年7月期の会社計画

連結業績 (百万円)	FY07/17			FY07/18			FY07/19
	上期	下期	通期	上期実績	下期実績	通期実績	通期会予
売上高	15,283	19,320	34,603	18,069	19,605	37,674	40,000
前年比	52.3%	49.4%	50.7%	18.2%	1.5%	8.9%	6.2%
エンターテインメント事業	8,976	10,283	19,259	8,635	7,533	16,168	
前年比	63.1%	45.8%	53.3%	-3.8%	-26.7%	-16.0%	
構成比	58.7%	53.2%	55.7%	47.8%	38.4%	42.9%	
ライフスタイルサポート事業	5,605	7,737	13,343	8,268	10,688	18,956	
前年比	35.7%	52.8%	45.1%	47.5%	38.1%	42.1%	
構成比	36.7%	40.0%	38.6%	45.8%	54.5%	50.3%	
EC事業	702	1,299	2,001	1,167	1,384	2,550	
前年比	76.7%	59.0%	64.7%	66.2%	6.5%	27.4%	
構成比	4.6%	6.7%	5.8%	6.5%	7.1%	6.8%	
売上原価	2,327	3,343	5,670	3,126	3,835	6,961	
売上総利益	12,957	15,976	28,933	14,943	15,770	30,714	
前年比	53.5%	46.4%	49.5%	15.3%	-1.3%	6.2%	
売上総利益率	84.8%	82.7%	83.6%	82.7%	80.4%	81.5%	
販売費及び一般管理費	11,934	12,921	24,856	12,886	13,126	26,012	
売上高販売管理費率	78.1%	66.9%	71.8%	71.3%	67.0%	69.0%	
営業利益	1,023	3,055	4,078	2,057	2,645	4,701	4,000
前年比	53.7%	97.5%	84.3%	101.1%	-13.4%	15.3%	-14.9%
営業利益率	6.7%	15.8%	11.8%	11.4%	13.5%	12.5%	10.0%
経常利益	1,071	3,047	4,118	2,077	2,653	4,730	4,000
前年比	76.7%	104.7%	96.6%	93.9%	-12.9%	14.9%	-15.4%
経常利益率	7.0%	15.8%	11.9%	11.5%	13.5%	12.6%	10.0%
当期純利益	676	1,904	2,580	1,433	1,873	3,306	2,600
前年比	119.1%	93.5%	99.6%	112.0%	-1.6%	28.2%	-21.4%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

**会社予想は直近の値

概要

2019年7月期通期業績同社予想は、売上高は40,000百万円（前期比6.2%増）、営業利益は4,000百万円（同14.9%減）、経常利益4,000百万円（同15.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,600百万円（同21.4%減）としている。

持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け、2019年7月期も引き続き、各セグメント事業の強化・拡大を図るとともに、新事業の創出に向けた先行投資を進め、事業ポートフォリオの強化を図る。そのためにも人材獲得・人材育成、および環境整備・組織体制の強化に注力する。新サービスへの先行投資や人材・組織体制の強化等、次期以降の更なる成長に向け、事業ポートフォリオと事業全体の基盤強化の1年と位置づけている。

ライフスタイルサポート事業、およびEC事業はビジネスの特性上、例年第3四半期が繁忙期であり、売上高・利益ともに下半期偏重の予想としている。さらに、ライフスタイルサポート事業を中心に、上半期には、複数の新規サービスへの投資が集中的に行うなどの要因からも、利益貢献は下期に高い割合を占める予想としている。

エンターテインメント事業

「ヴァルキリーコネクト」「ユニゾンリーグ」等主力タイトルの効率的な運用と、成長余地のある海外での売上拡大に取り組む。また、他社との協業による新規ゲームアプリの共同開発にも注力する。具体的には、株式会社ブシロード、および株式会社TBSテレビとの3社協業により、ミュージカルを始めとして2018年7月よりTBS系列にてアニメ放送もスタートしたメディアミックス作品「少女☆歌劇 レヴュースタァライト」を題材とした新作スマートフォン向けゲームアプリ「少女☆歌劇 レヴュースタァライト -Re LIVE-」のリリースを予定している。

当セグメントの業績については、既存タイトルは2018年7月期決算発表時点で想定できる費用を織り込んだ上で、直近のKPI推移を踏まえた売上高・利益予想としている。協業による新規ゲームアプリの売上と利益への貢献は、リリース時のプロモーション費用等を十分に織り込んだ予想としている。なお、協業による新規ゲームアプリの売上高による利益と費用は、協業先との分配による影響を除外し、同社の売上高と利益対象分のみを予想に織り込んでいる。

ライフスタイルサポート事業

サブセグメントとなる引越し関連事業、自動車関連事業、ブライダル関連事業、金融メディア事業それぞれにおいて、利用者数の増加、利用者1人当たり売上高の向、利益率の向上を図りながら、引き続きサービス間の相互送客・継続顧客の獲得に注力する。また、中長期的な成長を見据え、新規サービス育成のために積極投資を実施する予定である。

業績については、既存の各サービスの収益力、KPIの状況を踏まえ、季節要因や内外の環境要因等を現時点で想定可能な範囲で加味して予想しております。新規サービスについては、2018年7月期決算発表時点で想定可能な範囲で費用を織り込み、売上高は保守的に予想している。既存サービスについても、競争力強化に向けた投資を一部先行投資も含めて行っていくことから、売上高・利益ベースでは例年同様の成長を見込むものの全体としては営業利益率の低下が予想される。

EC事業

引き続きフルフィルメントの強化を行いながら、黒字化を目指す。

業績については、各KPIの状況に鑑み、季節要因等を加味しながら想定可能な範囲内で予想している。エンターテインメント事業においては、2019年7月期上半期に前述の新作ゲームアプリ「少女☆歌劇 レヴュースタアライト-Re LIVE-」の大型プロモーションを実施する可能性がある。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp